

校長室だより

(川内中学校／R6.10.3)

～ 学びあい・支えあい・笑顔で・未来に向かって挑戦！～

【Study Support Smile 3S チャレンジ！】

H20 「Homete (ほめて) ・ Hagemashi (励まし) ・ Otagaini (お互いに)」

【学校教育目標：一人ひとりを大切に 未来に向かって生き抜く力を身につけた生徒の育成】

川内中 3S チャレンジ！／ 読書は心の栄養～スマホでは味わえない体験を～ ／ 川内中・図書室紹介

毎朝 8 時～8 時10分／読書タイム



毎週水曜日 8 時～8 時 30 分／鳴潮の視写



川内中学校では、毎朝 8 時～8 時10分の間を「読書タイム」とし、各自が読書をする時間としています。各自が読みたい本を持ってきたり、学校の図書の中から好きな本を選んだりして、読書に親しみ、心の栄養を蓄える時間となっています。朝読書の時間には、担任も一緒に読書をし、生徒と共に本を読む習慣づくりを大切にしています。

また、阿波っ子タイムズ(新聞)「鳴潮」の視写を通し、言語活動の充実に努めています。読書(活字)離れが懸念されている昨今ですが、子供たちの読書意欲を高め、生涯における豊かな読書生活につなげていきたいものです。様々な本との出会いを通し、子供たちの心の奥にたくさんの栄養をためておくことができる時間となればと思います。

【川内中・図書室／読書の秋～季節感満載・癒やしの空間～】



～川内中図書室入口／季節感あふれるグッズでお出迎え～

図書室は、人々を未知の世界へ誘導してくれる本との出会いがある宝庫です。子供の読書活動は言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないもので、学習指導要領においても「言語能力の育成を図るために、学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童生徒の自主的・自発的な読書活動を充実すること」と示されています。川内中の図書室は、図書委員や担当教員が季節感満載の癒やしの空間を作ってくれています。季節の移ろいを感じながら、素敵な本と出会える時間を過ごしてほしいと思います。



【図書室／カウンター】



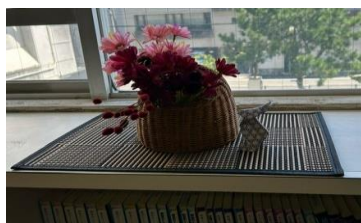
【図書室／開館日 月・水・金 放課後】



【話題の本コーナー】



【新刊コーナー】



【川内中・図書室には、季節の移り変わりを感じる様々な癒やしグッズが置かれています。】

【本の魅力～スマホでは味わえない体験を～】

読書は、学力を支える重要な役割を果たすだけでなく、豊かな心を育てる大切な栄養でもあります。それだけに子供たちには一冊でも多くの本との出会いをしてほしいと思います。

とはいえ、最近は、スマホが広く普及し、調べものもスマホで検索すればあらゆる情報が手に入り、世界中の人とリアルタイムでつながり交流でき、買い物や支払い、写真や動画の配信等々、スマホがあればすぐに短時間で様々なことに対応できる便利なツールとなっています。もはや紙面で活字を読むだけでなく、電子書籍を活用し、画面を見たり、オーディオブックで音声を聞いたり、さらには倍速機能を活用し、短時間で見たり聞いたり、読書のスタイルも一昔前よりも様々な選択ができる時代となっています。

動画(音や映像)の魅力も否定はしませんが、本にしかない魅力もたくさんあると思います。映像や音などは、たくさんの情報が頭の中に入るのであえて想像力を働かせる必要はなく、いわば受け身の情報となります。しかし読書は自分のペースで文字を追いながら、想像を巡らせたり、発見したり、自分なりに感じた世界を作り上げることができます。そんな楽しさを感じてほしいと思います。本を読めば心の中で色々な旅をすることができるし、色々な立場の人の考え方や生き方を知ることできるし、相手の気持ちを考えたり、多角的に物の見方ができるようになったり、何か重大な選択を迫られた時に、本で読んだことが生きてくるかもしれません。読書は、自分の心の奥に、じんわりとしみこみます。きっとスマホでは味わえない素敵な感動や自分なりに感じた本の世界が広がっていくと思います。秋の深まりと共に、素晴らしい本からの学びが深まることを期待したいと思います。川内中・図書室で素敵な本の魅力に出会いましょう！